

日高 建 (九州大学大学院数理学研究院 博士研究員)

【講演概要】：

場の量子論における基底状態の数学的な研究、及び、そこで用いられる関数解析のスペクトル理論や量子力学の理論を、企業研究に応用することを現在考えている。具体的な応用先として、量子デバイスの理論的裏付け、量子コンピューターのアルゴリズム開発、量子制御理論などに関連する話について触れたい。